



【ご採用のお客さま】



社会福祉法人 健美会

特別養護老人ホーム 第二わかば

DAI 2WAKABA

〒807-1102 北九州市八幡西区香月中央一丁目3番1号
TEL:093-617-2600 (代表) FAX:093-617-2610
ホームページアドレス <http://www.kenbikai.org>



社会福祉法人健美会は、平成23年6月に法人成立、平成24年4月に地域密着型の複合型特別養護老人ホームとして、特別養護老人ホーム、ショートステイ、グループホーム、小規模多機能事業を開始、その後、令和4年11月に本体施設として広域型特別養護老人ホーム第二わかば（ショートステイ併設）の事業を開始しました。

法人として、「人間尊重、自立支援、地域貢献」を理念として、多様な福祉サービスがご利用者さまの意向を尊重し総合的に提供されるよう創意工夫することにより、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるように支援することを目的としています。



施設長
岡山 伸二さま

〈経営層の声〉

高齢者の食事は、必要な栄養を摂取するだけでなく、食を通して楽しんで頂き、生きがいや生活リズムを感じるための重要な役割を担っております。

電化厨房は、燃焼がないため、CO₂を排出せず、換気量を低減することができ、排熱や輻射熱が少ないことから、厨房内の温湿度への影響が小さく、省エネルギー・省コスト化が図れSDGsの役割を担っております。

また、加熱温度や加熱時間などの調理制御が容易であり、調理の品質確保の均一化が図れ、いつも美味しい食事を提供しており、ご入居者さまからも好評です。

電化で実現！理想の厨房 今厨房で感じている問題や課題を電化厨房で解決！



CARBON NEUTRAL

炭素素



COOL

室温制御



CLEAN

衛生的



CONTROL

操作性



PRODUCTIVITY

生産性向上



SAFETY

安全性



COST

コスト削減



COMPACT

コンパクト



BCP

事業継続計画



ずっと先まで、明るくしたい。

暑くないけどアツアツ(㊦㊦㊦)！！
 涼しい空間から“ほっと”な食事の出来上がり
 良かったε-(´▽`*)ホッ



主な厨房機器

- ① プラストチャー 1.92kW×1台
- ② 再加熱カート 19.7kW×2台
- ③ 立体自動炊飯器 10.9kW×1台
- ④ スチームコンベクションオーブン 9.4kW×1台
- ⑤ IHテーブル 5.0kW×2台
- ⑥ 器具消毒保管庫 5.1kW×1台
- ⑦ 食器消毒保管庫 6.55kW×2台
- ⑧ 洗浄機 20.4kW×1台

厨房配置図



厨房面積 15.0㎡
 調理スタッフ人数 6名
 施設定員数 100名
 一回当たりの食数 100食

プラストチャー



加熱調理した食材を急速冷却することで、食材の風味を損わず、細菌が繁殖しやすい温度帯を短時間で通過します

加熱調理

急速冷却

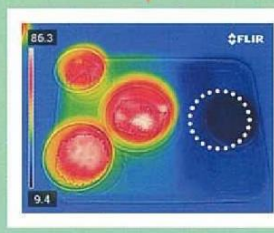
チルド保存

チルド盛付

チルド保存

再加熱

再加熱カート



「マイクロ波再加熱カート」は食材を均一に加熱でき、熱効率も優れています。また食材ごとに個別出力調整が可能なので、従来は分けて加熱しなくてはならなかったメニューも一度に3品まで同時に、それぞれに適した出力で温めることが可能です。

Staff Voice

〈現場の方の声〉



管理栄養士
三瓶 彰子さん

電化厨房設備は、ススや油煙の飛散が少なく汚れにくいので、毎日の掃除が簡単で清潔な状態を維持することができます。安全面、衛生面の管理だけでなく、厨房内の温度も適温を維持できるためstaffにも好評です。また、ミールシャトル(再加熱カート)を導入したことにより、チルド状態で盛り付けることができるため、見た目が美しく仕上がり、調理時の火傷や怪我などの事故も防止でき、業務改善に繋がっています。

「見て！香って！おいしい食事！」を提供することにつながり、ご利用者さまにも喜ばれています。

発行／2023年12月

